

# らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんばんは、らくだです。

前にも少し書きましたが、投票期間が始まったので、また改めて告知します。

アルファポリスさんが開催している、「第7回エッセイ・ブログ大賞」に、らくだ図書館でエントリーしました。

というわけで！

是非とも応援をお願いします！

メニュー下方の黄色いバナーから、投票ページへと進んでいきます。  
一応念のために、直接アドレスを載せておきますと、下記になります。

【投票ページ】

<https://www.alphapolis.co.jp/contPrize/vote/569014224/>

投票受付期間は、12月末日まで。

おひとり様1回の投票で、抽選に当たると、賞金がもらえたりします。

ちなみに、早くも投票してくださった方がいるようで、当ブログは現在20位前後をウロウロしている模様。

ありがとうございます！

まだ宣伝もしていないのに感激です！

他にも「応援してやるよ」って方がいらっしゃったら、アルファポリスのアカウントが必要ですが、是非とも投票していただくと嬉しいなーと思います。

もちろん投票しなくても、ただ訪問数が増えるだけでも、十分に励みになります。

毎日読みたくなるブログを目指して、今後1か月、これまで以上に頑張ろうと思います。

どうもです、らくだです。

今回は個人的な宣伝記事です。

自分はこれまで事あるごとに、小肥羊（シャオフェイヤン）の火鍋が大好きだと、ブログに書いてきましたが……。



その小肥羊が梅田に進出！

12月9日（火）オープン予定です！

【小肥羊・大阪本店】

<http://www.hinabe.net/location/osaka.html>

住所：大阪府大阪市北区角田町 8-47 阪急グランドビル 29F

電話：06-6311-1177

場所はグランドビルの29階！

肉のフロアーなんて粋ですね！

とにかくこれで、心齋橋まで行かなくてよくなったので、これまで以上のペースで通い詰める所存です。

それから新店オープンを記念して、金券キャッシュバックキャンペーンを、来週から開催するようですよ。

【小肥羊・キャッシュバックキャンペーン】

<http://www.hinabe.net/info/20141204.html>

常木らくだの大好物、小肥羊の薬膳火鍋。

出店は関東に集中していますが、お近くにある方は、是非とも一度お試しください。

こんばんは、らくだです。

前回の記事をアップした後、小肥羊は1人でも大丈夫か、という質問をいただきました。

ありがとう！

こんな趣味全開の食事の話、絶対スルーだと思ったのに、ノッてくれるなんて感激！

やっぱり反応があるって、文章を書く上で、一番嬉しいことですからね。

それでまあ、質問に答えますと、店舗によると思います。

小肥羊はチェーン店ですが、1人用のコースがあるかは、店舗によってマチマチです。

ただ、心齋橋店については、無理だったような気が……。

すべてのコースが「ご注文は2名様から」なので、1人で行った場合は、火鍋じゃない普通のランチしか選択肢がないっていう（汗）

つまり、火鍋を食べるには友達の存在が不可欠で、社交性がゼロどころか超マイナスの自分には、なかなかハードルが高いお店だったりするわけです。

なにしろ友達いないからな！

元旦の年賀状が0枚なんてよくあることだ！

まあでも、なんだかんだで、知人と行くんですけどね。

1人飯は全然平気ですが、1人では注文不可能という、制度の壁は越えられないので。

冒頭の質問についてはそんな感じですが、メニューは頻繁に変わったりするので、実際に行かれる前に確認してみてください。

以上、2回にわたって、火鍋の話題をお届けしました。

こんばんは、らくだです。

今回は「～たい」と、「～いけない」について、考えてみます。

上のテーマだけ見ると意味不明だと思いますが、小説投稿をする上で発生する感情って、どちらかのグループに分類できると思うんです。

「～たい」

- ・作家になりたい
- ・こんな作品を書きたい
- ・みんなに読んでもらいたい
- ・デビューして作品を世に出したい

「～いけない」

- ・作家にならなきゃいけない
- ・締切りが近いから休んじゃいけない
- ・みんなに受ける作品を書かなきゃいけない
- ・去年通過したんだから今年も通過しなきゃいけない

これって、一見似ているようにも見えますが、心に与える影響は正反対ですよ。

「～たい」は原動力になるけれど、それとは逆に、「～いけない」は負担なわけで。

最初は「～たい」で始めたはずなのに、いつの間にか心が「～いけない」にすり替わり、執筆や小説投稿が苦痛になってしまう。

そんな経験はありますか？

偉そうに問いかけてますが、自分はよくそうなります（汗）

なのでツラくなってしまった時は、自分自身の気持ちを客観的に観察して、それが「～たい」なのか「～いけない」なのか、冷静に考えてみるといいと思います。

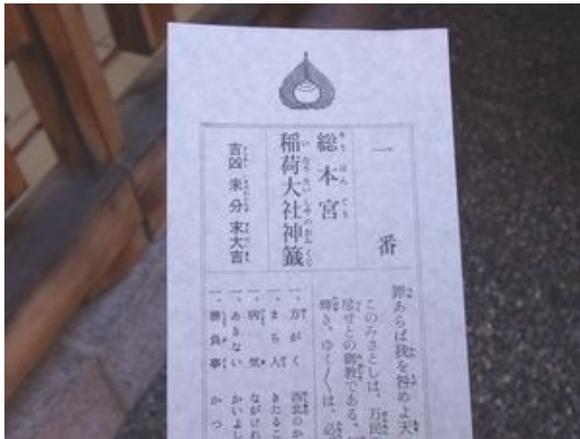
こんばんは、らくだです。

色々バタバタしているうちに、師走になってしまいました。

ところで皆様。

今年常木らくだが引いたおみくじの内容を、まだ覚えていらっしゃいますでしょうか。

そんなの覚えてるわけねーって人は、再掲載しますので、今この瞬間に知ってください。



ジャジャーン！

気になる今年の運勢は、「吉凶未分末大吉」！

あまりにも変化球すぎます。

こんな面倒な運勢が出たら困惑するしかありません。

そんな幕開けの2014年だったんですが、12月になった今客観的に振り返ってみると、ものすごく当たっているような気が……（汗）

今年は大吉と大凶が交互に襲いかかってくる、ジェットコースターのような一年でした。

だから、「吉凶未分」だったのかなーなんて思います。

でも最終的には、凶よりも吉が強い感じなので、その辺が「末大吉」で。

まあ、後付けならどうとでも言えるんですが、こうやって今年の運勢を振り返ってみると、色々面白いんじゃないかなーと思います。

あっ！

小説投稿に関する運勢は、今も昔も、ずっと大凶ですけどね！

という、普段通りのオチを残して、今回はこれで失礼します。



こんばんは、らくだです。

今使っている手帳に月齢が書いてあるので、満月の日は、なんとなく月を探してしまうのですが……。



ありました！

東の空に浮かぶ月！

自分は月を愛でるような風流人ではないですが、秋や冬の満月って、ついつい見惚れてしまうほどキレイですよ。

とはいえ、時間や方角を調べるほど、天体好きではないんですが。  
偶然見られたらラッキー、明日はいいことあるかな、みたいな軽いノリです。



暗くなってからの様子。

写真だと単なる黄色い丸に見えますが……。

やはり空気が澄んでいるせいか、引き締まった印象がありますね。



もっとアップで。

こちらはクレーターがはっきり見えます。

間違ってもウサギの餅つきには（自分は）見えませんが、親しい人とそんな会話を楽しむのも、夢があっていいかもしれません。

以上、満月の話でした。

これからも文章を書く人間として、感性を磨いていきたいと思います。

こんばんは、らくだです。

なにげなく英語の辞書を眺めていたら、「break wind」という単語を発見しました。

ブレイクウィンド！

風系統の必殺技みたいで、なんかすごく格好いい！

そう思いながら詳しく見たら、日本語の意味はなんと「オナラ」で、さすがに動揺を隠せませんでした。

だって……。

そういう必殺技、ゲームやマンガで、普通にありそうじゃん……。

主人公「ついにブレイクウィンドを放つ時が来たようだ」

敵「バカな！まさか貴様はブレイクウィンドの使い手か？」

主人公「今さら気付いても無駄だぜ！ さあ、喰らうがいい！」

みたいな。

パッと見たらバトル物だけど、実際は下品なギャグっていう。

とにかくまあ、そういうわけで。

自分の小説に英語名の必殺技を出している人は、ブレイクウィンドだけは使わない方が賢明だと、僭越ながら注意を喚起しておきます。

それから当然ですが、ブレイクウィンドと書かれたTシャツを着て海外旅行へ行くのは、やめた方がいいでしょう。

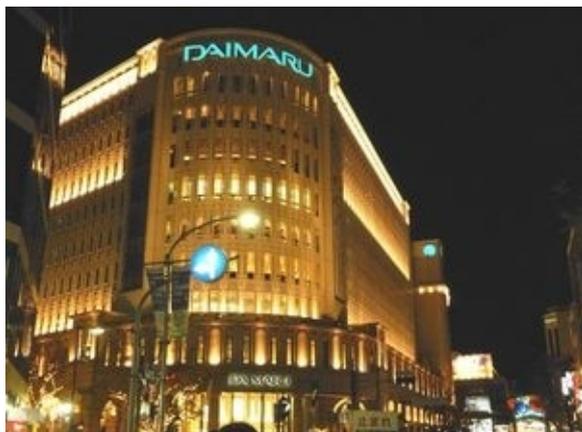
こういう例って、真面目に調べ始めたら、他にもたくさんありそうですね。

小説を書いていると、横文字を使いたくなりますが、意味は調べておきたいものです。

神戸ルミナリエへ行ってきました！

関西ではお馴染みのルミナリエですが、他地域の方のために簡単に説明しますと、阪神淡路大震災からの復興を願って、神戸で開催されているイルミネーションイベントです。

それでは早速、写真をアップ！



鑑賞の順路は、神戸大丸の前が起点なので、元町駅で降りた方が便利です。自分は三宮駅で降りたので、グルッと回って、結構歩くことになりました。

ルミナリエとは関係ありませんが、大丸のライトアップも綺麗ですね。



会場へ続く道も、街路樹がライトアップされて、とっても華やか。元々オシャレな建物が多い場所なので、より一層、イルミネーションが引き立ちますね。

写真奥を左方向へ曲がったら、いよいよ入口が見えてきます。



ジャジャーン！

到着したのが 19 時頃なので、点灯の瞬間は残念ながら見逃しましたが、それでも充分すぎるほど美しい光景です。



無限に続く光のアーチ。

おとぎ話の世界に迷い込んだようですね。

実際は無限ではなく、三宮のフラワーロードまでなんですけど、実際の距離以上に見応えを感じます。



ちなみにルミナリエは、1995年に始まって、今年で20回目だそうです。

毎年「今年で最後」なんて噂が流れるんですが、募金などの収益で今もこうして続いているのは、素晴らしいことじゃないかと思います。

こういう綺麗な光景を見ると、自然と心が洗われますし、今後も続いて欲しいですね。



以上、ルミナリエ前半の様子でした。

次回は引き続き、後半の写真をお届けします！

こんばんは、らくだです。

今回は神戸ルミナリエ、後半部分を紹介します。

光のアーチを通り抜けて、「いやー、キレイだった、満足満足！」なんて思いながら、ふと正面を見ると……。



ドドーンと現れた光の宮殿！

アーチも美しかったです、こちらも迫力があります！

上の写真より、下の写真の方が、全体像がわかりやすいかな？



実際は宮殿ではなく、広々とした広場なんですけど、まるで光のお城のよう。

旧居留地を通り抜けて、「これで終わりかな？」なんて思ったら、その先にある東遊園地公園も会場なんですわね～。



パノラマ撮影してみました。

ルミノリエは点滅しないので、写真がキレイに撮れますね。

画像では伝わりにくいですが、光の壁は円形になっているので、まるでイルミネーションに包まれているような感覚を味わえます。



個人的な話をすると、自分が初めてルミノリエを見たのは第5回、つまり今から15年も前の出来事（汗）だったりします。

あれから色々ありましたが、こうしてこの場所へ戻ってこられたのは、幸せなことだと思います。



フラワーロードの沿道には、屋台や夜店がたくさん出ていて、活気のある雰囲気でした。

下の写真はオマケ。

移動式のトイレですが、パンダが描かれているのは、南京町に近いせいでしょうか。



今年のルミナリエは、12月15日（月）まで。

人出は確かに多いですが、今回は平日だったせいか、割とスムーズに鑑賞できました。

そんなわけで、関西近郊にお住まいの方は、是非とも足を運んでみてください！

【公式サイト】

<http://www.kobe-luminarie.jp/index.html>

こんばんは、らくだです。

今回はフィギュアスケートの話題です。

N H K 杯の録画をようやく消化しました！

もうファイナル開幕直前なのですが、なかなか時間が確保できなくて（汗）

とにかくまあ、ペア・女子・男子・アイスダンスをすべて見たんですが、今回もっとも深く印象に残ったのは、なんと言っても村上大介選手の演技です。

村上選手といえば、2年前のN H K 杯で試合本番中に肩を怪我して、ショートプログラムの途中で棄権するという、胸の痛くなるようなアクシデントがありました。

あの時の悔し涙。

それから悲しそうな顔は、今でも忘れられません。

ですが今回は、そのN H K 杯で最高の演技を見せて、結果も優勝！

表彰台の頂点で見せた嬉し涙には、こちらの方までジーンとききました！

それを見て思ったんですが、一度大きな挫折を味わっても、その後に素晴らしい結果を残せたら、悪い思い出をいい思い出に変えられますよね。

これって投稿にも言えないでしょうか。

一度挫折しても、それをバネに結果を出せたら、最終的にはいい思い出になるわけで。

自信作が落選したり酷評されたりすると、「もうあの賞へは送るもんか！」とか思っちゃいますが、そこでやめたらイヤな記憶は一生イヤな記憶のままですもんね。

それをいい記憶に塗り替えるには、やっぱり続けるしかないと思うので、自分も頑張ろうと改めて思いました。

ブレイクウィンドの話を書いたら、「ネタが絡みにくい」とコメントで指摘された、常木らくだのブログはこちらです！

しかし、絡みにくいと言いながら、ちゃんと相手してくれるっていうね。  
いつも思うんですが、このコメント主さんは、本当にツンデレです。

さてさて。

そんな常木らくだがお届けする「らくだ図書館」は、アルファポリスさんが開催している、エッセイ・ブログ大賞に熱烈エントリー中です。

月初めにも宣伝しましたが、仕方がないから応援してやろうかっていう方は、メニューバー下部の黄色いバナーをクリックしてください。

念のために、直接アドレスを載せておきますと、コチラです。

【投票ページ】

<https://www.alphapolis.co.jp/contPrize/vote/569014224/>

ブログで投票を呼びかけるのは違反ではない、と書いてあったので、こうして何度も宣伝しておりますが……。

それというのも、投票ポイントの比重が、ものすごく大きいんです。  
訪問ポイントだけでは、上位進出を狙うのは、まず無理だよなっていう。

そんなわけなので、積極的に応援してくださると、とても嬉しいです！

もちろん票をねだるだけでなく、皆様に愛される&自然と応援したくなるようなブログを目指して、これからも頑張ろうと思います。

今回は久しぶりの嬉しい報告です！

野性時代フロンティア文学賞で1次通過しました！

しかも自分の名前がトップで、発表ページを開いた瞬間、真っ先に視界の中へ飛び込んできました。

イエーイ！

もちろん順位ではありませんが、なんだか幸先がいいですね！



この話は自分にしては珍しく、完成後に色々な方々に読んでもらったので、そういう意味でも通過できたのが嬉しいです。

やっぱり、ほら。

下読みをお願いしたのに落選すると、申しわけない気分になりますから。

「せっかく貴重な時間を割いてもらって、感想やアドバイスを受け取ったのに、結果に繋げることができなかった」……みたいな。

まあ、本当に恩に報いるためには、デビューするのが一番なんです。

まだそこまでは行けないので、とりあえず、最初の目標達成って感じです。

それから、お祝いの言葉をくださった皆様、どうもありがとうございました！

最近ちょっとバタバタしていて、レスが遅かったりするかもしれませんが、どうか失礼はお許しください  
m(-\_-)m

何はともあれ、気になる2次発表は、来月1月13日。

通過していることを祈りながら、ドキドキ待ちたいと思います。

## 梅田の小肥羊へ行ってきました- 2014.12.13 Sat

---

こんばんは、らくだです。

今週オープンしたばかりの、小肥羊・大阪本店へ、さっそく行って参りました。

まずはこちら、入口の様子。

阪急グランドビルの29階、場所は北東の角っこです。



右奥が店内です。

まだあまり知られていないせいか、店内はさほど混んでいませんでした。

たくさんの人に火鍋の魅力を知って欲しい反面、それとは逆に、このままずっと穴場でいて欲しい気もします。



お店に入って席へ着くと、立派なメニューブックが。

いつも行っている心齋橋店は、完全にタブレット端末でのオーダーなので、紙のメニューがあるとなんだか新鮮な印象を受けますね。



店内はスタイリッシュな雰囲気です。

BGMも落ち着いた感じで、チャイナチャイナしておらず、非常にオシャレな印象でした。

自分は中国好きなのでチャイナ全開でもいいんですが、この雰囲気なら、デートや女子会にもピッタリじゃないかと思います。

一方、外へ目をやると……。



さすが 29 階！

ヘップの観覧車が目の前！

お昼の 12 時に予約なしで行ったのに、こんなに素敵な窓際の席に座れて、本当にいいんでしょうか（汗）



昼でもこれだけの眺望ですから、夜景はさぞかし素敵でしょうね。

あ、ちなみに大阪城も発見しました。

この拡大写真は曇っているので、ちょっとわかりにくいかな……？



以上、店内の様子をお届けしました。

次回の記事では料理の内容をレポートします！

引き続き小肥羊の記事です。

今度はメニューについてレポートします。

今回オーダーしたのは、火鍋ランチコース（1,980円）。

他にも点心ランチセットがあり、そちらの方も美味しそうでした。

さて、まずは前菜なのですが……。



パクチーが苦手な自分は、完食にちょっぴり苦戦（泣）

パクチーは好みが分かれる味なので、混ぜないで横に添えておいてくれたら、よけて食べられるんですけどね……。



コースのお肉は、ラム肉と鶏肉です。

手前の赤いのがラムで、左の白いのが鶏ですね。

それ以外にも牛肉と豚肉があって、そちらは追加注文で楽しめます。



お鍋登場！

唐辛子の量が半端ないですが、なんと、これでも小辛なんですよ（汗）  
中辛や大辛はどんな味なのか、想像しただけでも恐ろしい……。



そうこうしているうちに、野菜の盛り合わせが到着。

内容は豆腐、春雨、大根、もやし、レタス、カボチャ、ニンジン、キクラゲなどです。

麻辣スープに入れると辛さが染み込むので、野菜は白湯（パイタン）スープに入れるのが、個人的にはオススメの食べ方です。

それから、写真撮影を忘れましたが、シメは麺かご飯を選択可能。

今回は麺にしましたが、ご飯を頼んで雑炊にしても、スープの味が楽しめます。



最後にデザート、マンゴープリン。

心齋橋は杏仁豆腐ですが、この辺にも小さな違いが。

マンゴープリンってピンキリで、安物ゼリーみたいな場合もあるんですが、これは果肉がたっぷりでかなり高レベルな味だと思います。

最後に熱いジャスミン茶が出てコース終了。

料理の満足度もさることながら、店内の雰囲気もよく、とても過ごしやすい印象でした。

以上、小肥羊・大阪本店のレポートでした！

さすがに毎日は無理ですが、これからも、定期的に通おうと思います。

こんばんは、らくだです。

今回は一迅社の1次発表についてです。

ちなみに一迅社さんといえば、「1次通過者全員に選評を送付！」と謳っているのに、その1次通過者がまさかの5名という状況で、どんだけ入手困難な選評なんだって思った記憶が……（2年前）。

しかし今回は、そんなことないようです。

下記にリンクを貼っておきますが、1次通過者は30名だった模様です。

【発表ページ】

<http://www.ichijinsha.co.jp/special/novel/nga2014/>

1次通過された皆様は、おめでとうございます！

しかしこのリストを見ると、タイトルの最後に（2）って書いてある、謎の通過作品があるんですよね（汗）

ねえ、続編？

もし続編だったら、オレ達は仲間だぜ！

えっと……。

まあ、はるか昔に、そういう事件もあったよね、と……。

今のネタは、わかる人だけわかってください。

投稿者の世界も入れ替わりが早いので、ご存知の方は少ないかもしれませんが。

とにかく、気になる2次発表は、2月下旬ということです。

自分は送っていませんが、続編さん（←決めつけ）を、応援しようと思います。

こんばんは、らくだです。

お礼が遅くなりましたが、1次通過を祝ってくださった皆様、ありがとうございました。  
長いメールから短いコメントまで、すべてありがたく頂戴しました。

さてさて。

ブログを書く上で、皆様からいただく応援は、とても嬉しいし励みになります。  
しかし、ある意味それ以上に嬉しいというか、やっててよかったと思う瞬間があります。

それはズバリ、「らくだ図書館を読んでいるうちに、自分もブログを書きたくなった」とか、「実際に始めちゃいました」とか、そういうメッセージをもらった時です。

うわあああん！

みんなありがとう！

なんか、もうね。

こんな迷走ブログなのに、人様に憧れてもらえるなんて、マジで涙が出てきます。

え？

全然憧れてないって？

むしろ反面教師で「オレならもっと面白く書けるぜ！」みたいな？

まあ、仮にそういう悪い見本だったとしても（汗）、らくだ図書館を読んでブログを始めた方がいるというのは、自分にとって何よりも嬉しいし自然とテンションも上がります。

やっぱり、ブログが趣味の人間としては、周囲に輪が広がって欲しいですし。

これまで4件報告をいただきましたが、今後も、さらに増えていけばいいなと思います。

簿記3級の合格証書が届きました。

わーい、やったね！

次は2級を目指して頑張るぞ！

しかし今まさしく勉強中なんですけど、3級の内容に比べて、2級はやっぱり難易度が高いです。

特に自分の場合、今までやってきた仕事が販売系なので、商業簿記は比較的イメージしやすいんですが、工業簿記は「え、何やってるの？」みたいな（汗）

ああ、ちなみに！

ウルトラ人見知りの自分にとって、販売の仕事はただの拷問ですよ！

まあ、その件については長くなるので、詳しく言いたいけれど我慢して、今は勉強を頑張ろうと思います。

やっぱり、アレですもんね。

おままごとレベル、なんて言われたままでは、悔しいですもんね。

ただ、レストラン運営の話を書いたにも関わらず、経営描写が適当すぎたことは十分に自覚しているので、それじゃ本気で経理の勉強をしようじゃないかーって流れです。

選評の言葉選びについては、正直今でも、疑問が残ってますけどね。

かといって、憤慨していても自分にいい影響はないし、ダメな部分を受け入れなきゃ成長もできないし、現状を認めた上で一步先へ踏み出したいと思うわけです。

なんだか理屈っぽくなりましたが、あと2か月、簿記の勉強を頑張ろうと思います！

続編投稿の件をチラリと書いたら、「『バンジヨーニ！2』、懐かしいね」というコメントが来て、地味に感動してしまいました。

もう5年前なのになあ……。

ちゃんと覚えてる人いるんだなあ……。

いや、あまりにも悪目立ちしちゃって、イヤでも忘れられないって意味かもしれませんが（汗）

まあ、それですね。

あの頃に比べると、最近の常木らくだは大人しいように見えるかもしれませんが、それは大きな誤解であってちゃんと意表を突くネタは仕込んでいます。

にぎやかしなら、オイラに任せろ！

ただ1次通過できないから、最近ちっとも、作品名が載らないんだぜ！

6年前の選評に「実力はすでにある」と書かれたのに、今年の選評はズバリ「おままごとレベル」ですから、ここまで激しく退化する投稿者も珍しいと思います。

でも真面目な話、自分の中では、すごく前進してるんですよ。

それが評価に結び付かない（いや、むしろ真逆に作用）なので、もどかしいし、どういうテンションで執筆していいか正直わからなくなる時もあります。

ただ、文章を書くことは、今でも本当に大好きで、それだけは間違いありません。

自分にとってはそれがすべてなので、今後もずっと、その気持ちは大切にしたいと思います。

1週間遅れての写真アップですが、この前小肥羊に行った後梅田をブラブラしたので、その様子を紹介したいと思います。

まずは、阪急百貨店で撮影した1枚。

「リサとガスパール」の絵本の世界が立体的に表現された、クリスマスバージョンの可愛らしいショーウィンドウです。



おい、ラクダ！

クリスマスだから、トナカイはいいが、お前は違うだろ！

トナカイの中に1頭ラクダっていう、謎のシチュエーションが気になったので、パチリと撮影してみました。

続いてはコチラ。

大阪駅からグランフロントへ向かう階段ですが……。



おお！

スケートリンクがありますよ！

11月14日から設置されているらしいですが、梅田に行ってもこの場所はまず通らないので、今までまったく気が付きませんでした（汗）



ウメダ☆スケートリンク、その名も「つるんつるん」。

入場滑走料は、大人 1,500 円、子供 1,000 円。

それほど広くはないですが、多くの人で賑わっていました。



続いては、地下階段を通り抜けて、スカイビルへ行ってみました。

見慣れたスカイビルも、真下から撮影すると、違った趣がありますね。

現在はクリスマスマーケットを開催中で、広場に巨大なツリーが出現していました。



周辺には、ログハウス風のお店が並んでいて、本場ドイツの雰囲気たっぷりです。

このイベントで毎年販売される、オリジナル・マグカップが人気ということなので、せっかくだから買ってみました。

中身はホットワインで、ポカポカになれます。

周囲の評判では「おいしい！」らしいですが、自分は熱燗のような味だと思いました。



以上、お散歩中の写真を紹介しました。

外は非常に寒いですが、クリスマスの装飾を見ると、ワクワクしますよね。

普段と少し違う風景を求めて、来週も引き続き、散歩してみようと思います。

こんばんは、らくだです。

前にも同じ話を書いたんですが、もう一度しつこく主張してみます。

たまに親切な方から、「出版社は意外とブログやツイッターを見ているので、選評の感想とか、あまり具体的に書かない方がいいと思いますよ」という、アドバイスをいただくことがあったりします。

うん、わかってる（汗）

おままごとレベルの件、さすがに、何度も書きすぎだよね。

いや、でもね。

それは正直わかってますが、心配無用というか、助言には及ばないというか。

ここに書いた内容には責任を持つつもりなので、仮にマイナスの影響があったとしても、それはそれとしてしっかり受け止める所存です。

だって、……ねえ？

不利益を恐れて書きたい記事も書けないようじゃ、自分にとっては、そもそも根本的に投稿ブログをやる意味がないですし。

なので、忠告主さんの主張はその通りだと思いますが、自分は悪い影響も含めて受け入れるつもりなので、心配していただくなくても大丈夫です！

まあ、この方針を一言で表現すると、「メガンテ上等」っていうことで（爆）

それに、赤裸々な投稿ブログだからこそ、応援してもらえている面もあるし、マイナスばかりでもないんですよ。

そういうわけなので、今後もこういうテンションで、活動を続けていこうと思います。

読者の皆様から本当に愛されて、何度も繰り返し読みたくなる投稿ブログって、どういう内容なんだろう。

そう思い続けて早3年目。

投稿の成績はさっぱりですが、ブログについても、理想はまだまだ遠い状態です。

自慢げに執筆論を振りかざしてもダメ。

逆に卑屈な態度でグチばかり書いてもダメ。

その時の感情を無責任にぶつけるだけでは、せっかく読んでくれている相手に、楽しんでもらえないと思いますし。

自分はそう考えているので、話題にある程度の起承転結を持たせ、できるだけ笑える話なんかも織り交ぜ、こうして毎日ブログを書いているつもりです。

まあ、笑えると思っているのは、本人だけかもしれませんが……。

そのところは、ギャグセンスが古い人間なので、勘弁して下さい。

しかしこれだけ注意していても、まだまだ、理想のブログには程遠いわけで。

どうすればいいかわからず、こうして書きながら、もどかしくなったりします。

小説投稿が原因で、悩んでいる人や苦しんでいる人は、たくさんいます。

そういう人達の心に寄り添って、背中を押せるような、そんなブログでありたいなと。

まあ、そういう活動はデビューしてからやれって話ですが、それだと永遠に活動できない確率がリアルに高いので（汗）、自分も投稿者でありつつ投稿者を救いたいと思っているわけです。

投稿者の苦痛がわかるのって、結局は、同じ投稿者だと思いますから。

自分にはブログしかできませんが、今後も長く、この活動は続けたいと思います。

こんばんは、らくだです。

いよいよフィギュアスケートの、全日本選手権が迫ってきました。  
今年は日程がやや遅く、26日から競技スタート、29日がエキシビです。

全日本といえば、ちょうど1年前に現役を引退した織田信成さんの発言、「僕の競技人生は幸せの連続でした」が今も心に残っています。

これ、いい言葉ですよ。ね。  
最初に耳にした瞬間から、自分はずっと、この言葉が大好きです。

なんというか、すごく失礼な意見かもしれませんが、彼の辿ってきた経歴をはた目から見ると、むしろ不運の連続だったように思えるんですよ（汗）

トリノ五輪の選考過程や、競技活動の自粛期間、バンクーバーのアクシデント。  
その後（たしか3シーズン前）も、怪我で休養していましたし。

それを振り返って「幸せの連続」と言えるのは、すごく強いことだと思うし、本人の前向きな人柄が滲み出ているなあと。

結局のところ、幸せか不幸かって、当人が決めることですもんね。  
現実がどうであっても、その人の心の持ち方で、どちらにもなるわけで。

そういうわけで、自分もいつか小説投稿をやめる時は、「自分の投稿人生は幸せの連続でした」と言いたいです。

もちろん、言葉だけを真似して、ただ単に言うだけじゃなくて。  
心の底から本気でそう思えるよう、何気ない毎日を、しっかり過ごしたいと思います。

こんばんは、らくだです。

前回「幸せの連続」の話を書きましたが、織田信成さんによる発言で、もう一つ好きなものがあったりします。

それはズバリ、  
「人と違うことをしていれば、どうやったって、いい反応ばかりではない」。

これ、深いと思いませんか？

スケートの演技の話なのか、それとも生き方の話なのか。  
この言葉だけじゃ、その部分はわかりませんが、たぶんどちらにも言えますよね。

周囲の人と違うことをしたら、当然、よくない反応も返ってくる。

それがイヤだから、大勢の人と同じように、無難に振る舞うのか。  
それとも、よくない反応を恐れずに、自分の信じた道を突き進むのか。

いつもの流れですが、これってそのまま、投稿にも言えないでしょうか。

まず小説投稿自体が、人と違うこと（理解されにくい趣味）ですし。  
実際に書いている時も、どの程度個性を出していくかは、非常に難しい問題です。

そんな感じでふと迷った時に、「ああ、そういえば織田信成（敬称略）は、よくない反応があるのを承知の上で、自分の道を突き進んでいるんだな」と思うと、非常に励まされるというか。

自分の個性を無理やり殺して、誰でも書けるような作品を書いたら、そもそも自分である意味がないですもんね。

なので、人と違うことを恐れない姿勢は、おおいに見習っていきたい部分です。

クリスマスイブの夜に一人でくだ図書館を見ているアナタ。

へっへっへ！

そんなお前なんて大好きだ！

という突然の告白をしつつ、それとはいっさい関係なく、今夜はフィギュアスケートの話をしてみようと思います。

イブに全日本の話題で盛り上がってこそ、スケートファン合格ってもんですからね。

まずは放送予定ですが、フジテレビ系列で、下に書いた通りです。

【全日本選手権・放送予定】

12月26日（金） 19:00～21:24 / 男子ショート

12月27日（土） 19:00～23:10 / 女子ショート、男子フリー

12月28日（日） 19:00～21:09 / 女子フリー

12月29日（月） 18:00～19:54 / メダリスト・オン・アイス（エキシビション）

<参照サイト> <http://www.fujitv.co.jp/sports/skate/japan/index.html>

男子は不動の本命と言われている羽生選手以外にも、GPシリーズ優勝者が3人もいるという、例年通り（例年以上？）の激戦が期待できそうです。

ジュニアファイナル優勝の宇野選手もいますしね。

ベテラン勢が引退しても、これだけ強い選手が揃っているなんて、たのもしい限りです。

女子については、今回出場する選手の中に、全日本の優勝者がいないという状況。

つまり誰が勝っても新女王誕生になるので、誰がその栄誉をつかむのか楽しみです。

今年は長野ビッグハット開催ということで、残念ながら現地へは行けませんが（涙）、テレビの前で熱く応援しようと思います！

いきなり織田信成さんの話題が続いたので、らくだは突然どうしたんだと、疑問に思われた方もいるようですが。

別にステマじゃないですよ！

地元が超近いから勝手に応援しているだけです！

とまあ、それはさておき。

先日「皆も投稿ブログやろうぜ！」という話を書きましたが、自分なりに、ブログのメリットやデメリットについて考えてみました。

まずはデメリットからですが、それはなんと言っても、時間を消費することです。

いや、もうね……。

数週間や数か月ならともかく、何年も続けるとなると、莫大な時間が必要なわけで……。

ただそれは、好きでやっている行動なので、全然イヤな部分ではないんですが。

趣味に消費する時間って、どれだけ長くても、苦痛ではないですもんね。

それから、毎日自分の気持ちを書くことで、心の整理がついてスッキリします。

たとえば就寝前に少しだけ（それこそ10分とか）時間を作って、その日の自分の気持ちを書いてみると、散らかった部屋が綺麗に片付くような爽快感があるというか。

なので「ブログするなら執筆しろ」って意見もあるようですが、その2つは決して対立するものじゃなく、相乗効果を生み出すものだとは自分は個人的に思っています。

あとこうして活動していると、人に応援してもらえるので、やっぱりそれが嬉しいですね。

そんなわけで、自分は投稿ブログ肯定派だし、今後もずっとそうでありたいです。

こんばんは、らくだです。

拍手コメントをくださったKさん、どうもありがとうございました。

それから以前コメントをいただいた、Iさん、Mさん、Gさんもうありがとうございます。

ここに名前を載せていいかわからないので、イニシャルで書きましたが、なんだか女子中学生の恋バナみたいですね。

「今Tくん音楽室に一人だから、アタックしちゃいなよ！」みたいな。

いや、告白をアタックと表現するのは、昭和のセンスかもしれませんが（汗）

えー、それはともかく。

こうして長く活動していると、色々な方からコメントをいただくのですが、投稿を始めた直後のフレッシュさんだったり、逆に何年も続けている常連さんだったり、中にはデビュー済みの方までいらっしゃって、嬉しいやら照れくさいやら……。

まあでも、老若男女問わず楽しめるブログが理想なので、色々な層の方に共感してもらえるというのは、すごく嬉しいし自分にとって励みになります。

その割に評価シートには、「読者の期待を裏切る内容」とか、「読み手が楽しめる作品になっていない」とか、「この話が本当に面白いのか冷静に考え直して欲しい」とか、書かれちゃうんですけどね！（どれも事実だよ！）

何故なんでしょう？

どうして、ブログで実践していることが、小説では全然できないんでしょうか？

まあ、質問されても困ると思いますが、その答えを自分自身で見つけるべく、もうちょっと試行錯誤してみようと思います。

こんばんは、らくだです。

冬至やクリスマスが終わって、いよいよ本格的な年末です。  
まとまった休みの方も多いと思いますが、皆様はどのように過ごす予定でしょうか。

え、常木らくだの計画ですか？  
自分はズバリ、この年末年始を利用して、小説を書いてみようと思います！

……………。

むしろそれ、普通じゃん。  
っていうか、そんな宣言するってことは、今まで書いてなかったわけ？

当然そういう流れになるわけですが、実を言うとハイ、9か月ほど執筆を休んでました。  
過去の作品をいじったりして、投稿はしていましたが、今年度の新作はまだゼロです。

しかし、アレですね。  
冒頭を書いてみたんですが、これだけ空白があると、なかなか勘が掴めないです。

戦線離脱中もブログは続けていたので、文章自体は普通に出てくるんですが、地の文と台詞のつながりが難しくてもう……。 (ブログには台詞なんてないですし)

仕方なく昔の自分の作品を見て、今までの処理方法を確認するという、まずはそこからの地道な作業。

とにかくそういう事情で、最近のブログは雑談や精神論ばかりでしたが、これからまた執筆に復帰する予定なので、具体的に創作の話にも触れていきたいです。

年末年始が終わったら、たぶんまた忙しいので、間に合うか微妙ですけど (汗)  
まあでも締切りって、プレッシャーだけど励みにもなるので、頑張ろうと思います。

こんばんは、らくだです。

つるみ犬丸先生の最新刊、『サムライ・ランナー！続・駅伝激走宇宙人』（メディアワークス文庫）をゲットしました。

というわけで、ジャジャーン！

前回同様、らくだ図書館も、さり気なくアピール！



今回の表紙は小夜ちゃんです。

よく見ると、下着がうっすら透けていて、爽やかセクシーな感じです。

そして、そして。

わざわざ自分から主張するのも図々しいですが、実は今回、常木らくだもほんの少しだけ協力しております！

それはどの部分かというと、英語の章タイトルです。

協力と言ったら詐欺になるくらい、ほんのちょっとの協力ですけど。

とにかくそういうわけなので、多くの方がお手に取ってくださると、自分も個人的に嬉しいです。

それから、MWの公式サイトでは、作品の試し読みができます。

いつも思うんですが、毎回たくさん掲載してくれて、太っ腹ですよ。

<http://mwbunko.com/books/978-4-04-869174-1/>

そんなこんなの、『サムライ・ランナー！』。

今日入手したばかりなので、コタツに入って、これから読もうと思います。

「まさかの電撃引退」というニュースを見た瞬間、電撃文庫が思い浮かんだ自分は、間違いなくワナビ合格だと思います。

そんなわけで全日本が終わりました。

個人的に嬉しかったのは、やはり、宮原選手の金メダルです。

宮原選手は謙虚な努力家で、ガツガツと前へ出て行くタイプじゃないですが、だからこそああいう女の子は幸せになって欲しいなあーと。

常々そんな風に考えていたので、今回の優勝は嬉しかったです。

ミス・サイゴン、GPシリーズより一段と洗練されていて、素敵でした。

そして、2位に入った本郷選手も、とても素晴らしかったです。

なんというか、滑っている時の本郷選手は、すごく美人だなあーと思います。

そんな言い方をすると、「普段はそうでもない」みたいに聞こえますが、もちろんそういう変な意味ではなくて、演技中は華やかさが一段とパワーアップするというか……。

本郷選手って、インタビューを見ると「控えめなのかな？」と感じますが、リンクの上ではすごく堂々としていて頼もしいですね。

とにかく、そんなわけで。

2人ともワールド初出場が決まったし、力を発揮して、素敵な演技を見せて欲しいです。

あと冒頭に書いた通り、町田選手の電撃引退。

ビックリしましたが、本人が決めたことですし、今後のキャリアを応援したいです。

年明けの大きな試合は、2月の四大陸と、3月の世界選手権。

行けたら行きたいですが、それより先に原稿を仕上げるべく、頑張ろうと思います（汗）

ついに選挙が終了します！

常木らくだ、わたくし常木らくだは、皆様に最後のお願いを申し上げます！

というわけで、エッセイ・ブログ大賞の投票期間は、明日 12 月 31 日（水）までとなっております。

すでに何度も宣伝した通り、『らくだ図書館』もエントリーしておりますので、応援よろしくお願いします。

【投票ページ】

<https://www.alphapolis.co.jp/contPrize/vote/569014224/>

自分なりに頑張ったつもりですが、上位サイトの圧倒的パワーを見ていると、まあ受賞は厳しいだろうなあ……と。

でも投票イベントに参加するのは、とてもドキドキして楽しかったです。

ランキング形式のイベントは、怖くて参加できないと思っていましたが、ちょっとだけ免疫ができました。

そんなわけで、投票は明日で終わりですが、らくだ図書館はまだ終わりません。

聞けばこの賞、毎年開催されていて、何度も参加できるようですし。

なので、来年さらにパワーアップして、また改めてエントリーしたいなど。

本当に大事なものは、票を集めることじゃなくて、皆様に楽しんでもらうことですからね。

それができれば応援は自然に増えると思うので、変に背伸びをしたりせずに、これからも等身大の自分を発信していきたいと思います。

こんばんは、らくだです。

今日はいよいよ大晦日ですが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

今年の投稿生活を振り返ってみると、一番ショックだった出来事は、そりゃもう「おままごとレベル」です。

いや、酷評されるのは、それ自体はいいんですよ。

お世辞で褒められたって、ちっとも嬉しくないですし。

ただ、酷評するにしても、他に言い方があると思うんですよ。

自分は落選に慣れてるからいいけれど、そんな侮辱的な言葉を評価シートで使ったら、投稿初心者はショックを受けてやめちゃうよ？ みたいな。

まあでも、憤慨したおかげで、逆にわかったこともありまして。

それは何かというと、どんな厳しい言葉で否定されようが、自分は文章を書くのが心の底から大好きで、その気持ちは少しも減らないんだなーということです。

自分は正直、文章で人を楽しませるのが、自分の使命だと思っているので。

誤解だろうが思い込みだろうが、そう思っている以上、今後も活動を続けていこうと。

こんなに好きだということは、酷評されて初めてわかったことなので、そこは収穫だったと思います。

そんなわけで、あまり結果は出ませんでしたけど、内容的にはとても充実した一年でした。

あと最後になりましたが、皆様、よいお年をお迎えください。

来年も「らくだ図書館」を、引き続き、どうぞよろしく申し上げます。